

平成 18 年 9 月 25 日

各 位

不動産投信発行者名

東京都千代田区永田町二丁目 11 番 1 号
日本コマーシャル投資法人

代表者名

執行役員

牧野 知弘

(コード番号：3229)

問 合 せ 先

パシフィック・コマーシャル・インベストメント株式会社

取締役管理部ゼネラルマネージャー 齋藤 徹也

TEL. 03-5251-3810

資金の借入れに関するお知らせ

日本コマーシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、下記のとおり資金の借入れを行いますので、お知らせいたします。

記

1. 借入れの理由

不動産及び不動産信託受益権の取得資金並びにそれらの関連費用の一部に充当するため。

2. 借入れの内容

(1) タームローン A (期間 1 年)

1. 借入先 : 株式会社あおぞら銀行、株式会社みずほコーポレート銀行、株式会社新生銀行、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、三菱 UFJ 信託銀行株式会社、住友信託銀行株式会社
2. 借入金額 : 36,000 百万円
3. 利率 : 全銀協 3 ヶ月物 TIBOR+0.4%
平成 18 年 9 月 27 日から平成 18 年 12 月 26 日までの期間の適用利率は 0.84%
平成 18 年 12 月 27 日（同日を含みます。）以降の適用利率は未定ですが、決定した時点で改めてお知らせいたします。
4. 契約締結日 : 平成 18 年 9 月 25 日
5. 借入予定日 : 平成 18 年 9 月 27 日
6. 利払期日 : 初回を平成 18 年 12 月 27 日とし、以降、毎年 3 月、6 月、9 月、12 月の各 27 日（休日の場合は翌営業日、但し翌月となる場合は前営業日）
7. 元本返済期日 : 平成 19 年 9 月 27 日（休日の場合は翌営業日）
8. 元本返済方法 : 元本返済期日において一括返済
9. 担保・保証 : 無担保・無保証

(2) タームローンB (期間2年)

1. 借入先 : 株式会社三井住友銀行、株式会社あおぞら銀行
住友信託銀行株式会社、株式会社七十七銀行
2. 借入金額 : 17,000 百万円
3. 利率 : 全銀協3ヶ月物TIBOR+0.5%
平成18年9月27日から平成18年12月26日までの期間の適用利率は0.94%
平成18年12月27日(同日を含みます。)以降の適用利率は未定ですが、決定した時点で改めてお知らせいたします。
4. 契約締結日 : 平成18年9月25日
5. 借入予定日 : 平成18年9月27日
6. 利払期日 : 初回を平成18年12月27日とし、以降、毎年3月、6月、9月、12月の各27日(休日の場合は翌営業日、但し翌月となる場合は前営業日)
7. 元本返済期日 : 平成20年9月27日(休日の場合は翌営業日)
8. 元本返済方法 : 元本返済期日において一括返済
9. 担保・保証 : 無担保・無保証

(3) タームローンC (期間3年)

1. 借入先 : 株式会社三井住友銀行、株式会社あおぞら銀行、
株式会社みずほコーポレート銀行、株式会社新生銀行、
住友信託銀行株式会社、株式会社りそな銀行、
三井住友海上火災保険株式会社
2. 借入金額 : 38,000 百万円
3. 利率 : 全銀協3ヶ月物TIBOR+0.55%
平成18年9月27日から平成18年12月26日までの期間の適用利率は0.99%
平成18年12月27日(同日を含みます。)以降の適用利率は未定ですが、決定した時点で改めてお知らせいたします。
4. 契約締結日 : 平成18年9月25日
5. 借入予定日 : 平成18年9月27日
6. 利払期日 : 初回を平成18年12月27日とし、以降、毎年3月、6月、9月、12月の各27日(休日の場合は翌営業日、但し翌月となる場合は前営業日)
7. 元本返済期日 : 平成21年9月27日(休日の場合は翌営業日)
8. 元本返済方法 : 元本返済期日において一括返済
9. 担保・保証 : 無担保・無保証

3. 資金使途

本投資法人の新投資口発行及び投資口売出届出目論見書(平成18年8月)に「取得予定資産」として記載した不動産及び不動産信託受益権の取得資金並びにそれらの関連費用の一部に充当します。

4. 極度ローン(アンコミットメントベース)

本投資法人は、上記記載の借入れのほか、将来の資産取得及びそれらの関連費用に充当するため、株式会社三井住友銀行、株式会社あおぞら銀行、株式会社みずほコーポレート銀行、株式会社新生銀行、株式会社三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、住友信託銀行株式会社、株式会社りそな銀行との間で、15,000百万円を上限とする基本極度貸付契約を、本日締結致します。

なお、本日現在、当該極度ローン基本契約に基づく借入れは行っていません。

5. その他

本投資法人は、本投資法人の投資方針に定める財務方針に従って、今後、上記記載の借入れから生じる金利変動リスクをヘッジするためのヘッジ取引の実施を検討してまいります。

以上

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

<添付資料>

有利子負債の状況について

【参考資料】

<有利子負債の状況について>

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	—	36,000	36,000
長期借入金	—	55,000	55,000
有利子負債合計	—	91,000	91,000

(注) ローン契約上の負債比率の計算は以下の計算式を用いています。

負債比率 = (総負債 - 留保金等で確保された敷金・保証金等) ÷

(総資産 ± [鑑定評価額と取得価格の差額] - 留保金等で確保された敷金・保証金等) × 100
 今後、負債比率の公表については、総資産及び総負債の数値が固まり次第、上記の計算式で計算される数値を発表して参ります。

以上